



大学共同利用機関法人

人間文化研究機構

平成 27 年 6 月 吉日

報道各社 各位

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

第 1 回 人間文化研究機構 プレス懇談会開催のご案内

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構(人文機構)及び 6 つの大学共同利用機関である国立歴史民俗博物館(歴博)、国立国語研究所(国語研)、国文学研究資料館(国文研)、国際日本文化研究センター(日文研)、総合地球環境学研究所(地球研)、国立民族学博物館(民博)では、立本成文機構長のもと、情報発信の強化を進めております。その一環として、このたびプレスの皆様との懇談会を開催することとなりました。

第 1 回として今回は、人文機構及び歴博、国語研、国文研より、まず近日開催されますイベントについてご案内させていただき、その後、各研究機関の研究者より最新の展示情報、研究情報について情報提供いたします。

なお、会場準備のためご参加いただける場合には、お手数ですが別紙の参加申し込み用紙に必要事項を記入のうえ、できるだけ 7 月 3 日(金)までに本部事務局企画課まで E メール(assistant@nihu.jp)または Fax(03-6402-9240)にてお申し込みくださいますようお願い申し上げます。また、今回ご参加いただけない場合も、申し込み用紙をお送りいただければ、当日配布資料や今後のご案内なども送らせていただきます。

敬具

記

日時：平成 27 年 7 月 8 日(水) 懇談会 16:00~17:55 意見交換会 18:00~19:00

場所：スタンダード会議室 虎ノ門ヒルズ FRONT 店 6 階会議室 A

東京都港区虎ノ門 1-22-14 ミツヤ虎ノ門ビル 6 階

内容：

16:00~

1. 開会挨拶 佐藤洋一郎(人間文化研究機構・広報担当理事)
2. 機構長挨拶 立本 成文(人間文化研究機構・機構長)

16:10～

3. イベントのご案内

- (1) 人文機構 地域研究・現代中国地域研究拠点連携プログラム
「歴史の対話からどのようなアジアの未来を創造するか」(7月18日)
- (2) 歴博 企画展「ドイツと日本を結ぶもの―日独修好150年の歴史―」(7月7日～9月6日)
- (3) 国語研「ニホンゴ探検2015」(7月18日)
- (4) 国文研 公開シンポジウム
「日本語の歴史的典籍データベースが切り拓く研究の未来」(7月25日)
- (5) 国文研 第1回日本語の歴史的典籍国際研究集会
「可能性としての日本古典籍」(7月31日、8月1日)
- (6) 国文研 文部科学省情報ひろば「企画展示」(8月～11月)
- (7) 国文研 通常展示「和書のさまざま」(12月7日～)

16:25～

4. 話題提供

- (1) 大久保純一(国立歴史民俗博物館・教授)
企画展「ドイツと日本を結ぶもの―日独修好150年の歴史―」
- (2) 今西祐一郎(国文学研究資料館・館長)
日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画
- (3) 木部暢子(国立国語研究所・副所長)
日本の消滅危機言語・方言の研究と地域社会の活性化

※プログラムは予定であり、変更する場合があります。

18:00～

5. 意見交換会(会費1,000円)

【問合せ先】

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
広報担当 菊池 百里子
E-mail: assistant@nihu.jp
電話 : 03-6402-9342、03-6402-9244
Fax : 03-6402-9240

【会場のご案内】

スタンダード会議室 虎ノ門ヒルズ FRONT 店 6階会議室 A

東京都港区虎ノ門 1-22-14 ミツヤ虎ノ門ビル 6階

東京メトロ 虎ノ門駅 徒歩約4分、神谷町駅・霞ヶ関駅 徒歩7分



【問合せ先】

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

広報担当 菊池 百里子

E-mail: assistant@nihu.jp

電話 : 03-6402-9342、03-6402-9244

Fax : 03-6402-9240

第1回 人間文化研究機構 プレス懇談会
申し込み用紙

懇談会 参加 ・ 不参加

意見交換会（会費 1,000 円）

参加 ・ 不参加

お名前：

御社名：

御所属：

E-mail：

ご参加いただけない場合でも、当日配布資料や今後のご案内なども送らせていただきますので、御住所をご記入ください。

御住所：
